



## 人を大切にする時代

私たちは「人を大切にする時代」に突入しています。技術の進歩と共に、企業が直面する環境は急速に変化しており、その中で人的資源の価値が再評価されています。

かつては量的拡大や効率追求が主流であった経営戦略も、今や採用人数の減少という形で変貌を遂げつつあります。

これは決して負の変化ではなく、より質に重点を置いた人への投資と人的資本経営の拡大へとシフトしている証です。

採用人数が減少する背景には、技術の自動化と効率化が進み、一人ひとりの労働者が担う業務の範囲が広がっている現状があります。

企業はより少ない人数でより多くの仕事をこなせるようになり、その結果、採用する人数を減らすことが可能になっています。しかし、この変化は単に「人を減らす」ということではありません。

それぞれの従業員により多くの責任と権限を与え、彼らのスキルと能力を最大限に活用するための戦略的な動きなのです。

人への投資の拡大は、このような環境変化を受け、企業が持続可能な成長を達成するための鍵となります。

従業員一人ひとりの能力を高めることで、全体としての組織の競争力を強化することができるからです。

研修プログラムの充実、キャリア開発の支援、健康と福祉への配慮など、従業員がそのポテンシャルを最大限に発揮できる環境を整えることが重要です。

これらの取り組みは、従業員の満足度と企業の業績を同時に向上させることに貢献します。

(次頁に続く)



人口が減少して働き手も減る中、ますます人の採用が難しくなってくると思います。人余りの時代は過去の時代であり、いかに自社の価値観などにあう人を採用するのか。一度採用したら長く働ける環境を作りだすことも大切になると思います。

また、人的資本経営は、従業員のスキルや知識、経験などの「人的資本」を経営資源として積極的に活用し、組織全体の価値を高める経営手法です。

これは、従業員一人ひとりが企業の重要な資産であるという考え方に基づいています。

人的資本経営を成功させるためには、従業員が自らのスキルアップに励み、新たな挑戦を続けることができる企業文化の醸成が不可欠です。そのためには、組織全体で学習と革新の文化を育むことが求められます。

結局のところ、人を大切にすることは、企業にとって最も重要な投資です。

採用人数が減る現代の環境でも、人への投資を拡大し、人的資本経営を深化させることが、企業が持続可能な成長を達成するための重要な戦略です。

従業員一人ひとりの幸福と成長が企業の成功を支える基盤となるのです。

採用人数の減少に伴い、企業は従業員の選抜においてもより慎重になり、高いポテンシャルを持つ人材を確保するために、採用プロセスを見直す必要に迫られています。これは単にスキルや経験だけでなく、企業文化に適合する人材を見つけ出すことも含まれます。結果として、採用された従業員は企業の価値観を共有し、長期的に組織に貢献することが期待されます。

さらに、多様性と包括性も、人的資本経営において重要な要素です。異なるバックグラウンドを持つ人々を受け入れることで、企業はより幅広い視点を獲得、イノベーションを促進することができます。

多様なチームは、問題解決においても多角的なアプローチを取ることができ、企業の競争力を高める効果があります。

企業が人的資本経営を進める中で、従業員とのコミュニケーションは欠かせません。

オープンで透明性のあるコミュニケーションは、信頼関係を築き、従業員のエンゲージメントを高めることにつながります。

従業員が自分の意見やアイデアを自由に表現できる環境は、創造性を刺激し、組織全体の革新を促します。

最後に、人的資本経営の成功は、経営陣の強いリーダーシップとコミットメントに依存します。

トップダウンで人材への投資の重要性を認識し、それを組織全体に浸透させる必要があります。

経営陣が積極的に人材開発に関与し、その価値を高めるための戦略を実行に移すことで、企業は長期的な成功を実現することができます。結論として、私たちが目の当たりにしている「人を大切にできる時代」は、単に流行や一過性のトレンドではなく、深い洞察と戦略的な取り組みを必要とする経営の新しいパラダイムです。

採用人数の減少、人への投資の拡大、そして人的資本経営の推進は、この新しい時代において企業が持続可能な成長を遂げるための重要な要素となります。



#### 【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ

仲津定宏

日本は、人口減少の中で社員の生産性をいかに高めていくのか。そのためにAIやロボットの活用はもちろん、リスキリングを行い、さらにスキルや知識をいかに高め、人ができることを増やすことができるのかが問われております。それでも人が足りず、外国からの労働者を雇用することも必要にはなると思います。いずれにしても、日本が過去に経験したことのない時代に入るとは間違いないと思います。

#### 研修実施報告

##### 『夫婦会議』体験説明会実施報告

先日、『夫婦会議』プログラム体験説明会を開催しました。説明会では、『夫婦会議』についてのご説明から、なぜ企業において『夫婦会議』の活用が求められているのかなど、その背景などもお話をさせて頂きました。

導入事例のほか、プログラムを導入することの効果などもご説明させて頂きました。

講師二人の体験談も交えながらの説明会はアンケート結果も好評で、納得度の高い内容だったのではないかと思います。